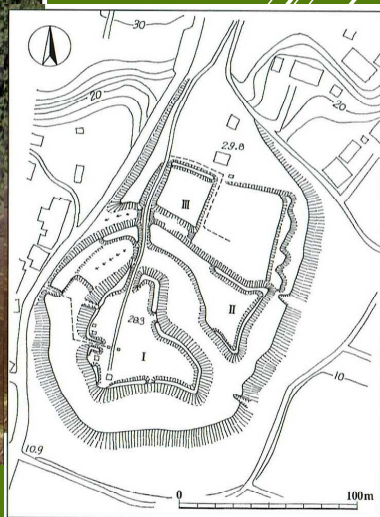
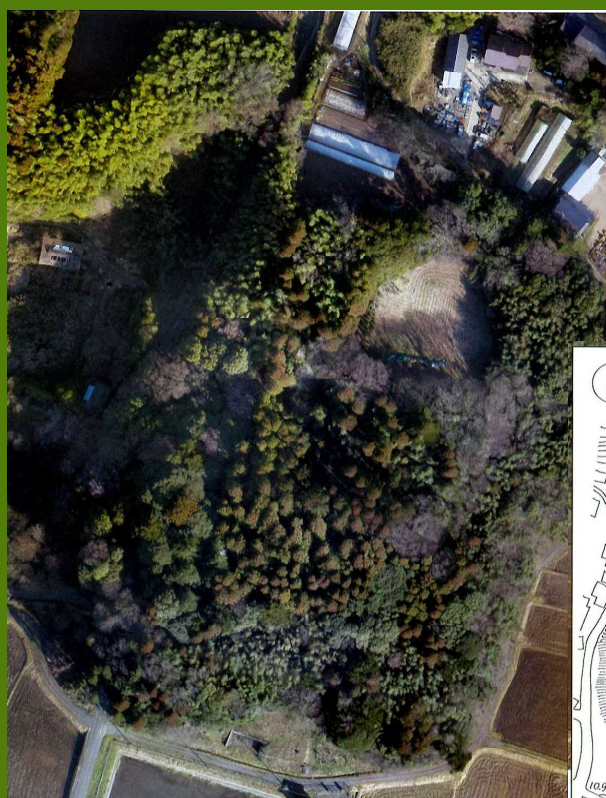


とくしゅくじょうあと 徳宿城跡



徳宿城縄張図（作図：桶詰 洋）

■ 指定年月日
昭和48年10月1日

■ 所在地
銚田市徳宿

■ 年代
鎌倉時代

I の曲輪の長さは南北約60m、東西約70mであり、周囲には土塁が築かれている。北側の土塁の高さは2mである。I の曲輪の北側には二重の空堀があり、堀の間から東西に土塁が伸びている。この土塁に沿って西側にII の曲輪がある。二重の空堀の北側にIII の曲輪が設けられていたとみられる。徳宿氏の興りは、12世紀末に鹿島成幹を北部の守りとして、徳宿に配し徳宿氏とした。